

ぷちらいふ通信

2010.冬
Vol.18

らいふホームページ <http://life.daikatsu-k.co.jp/>
らいふ通信 <http://green.ap.teacup.com/lifekaigo/>



らいふ萩園
らいふ松林
らいふ神明
らいふ柳島

ば、自分の家にいるような
室である。ここで暮らせ
ペースは全てウッド調の個
いスペースである。宿泊ス
ワンルームにしたような広
宅の各部屋の機能を大きな
キッチンと続く。普通の住
リビング、食堂、オープン
ビールのようである。続いて
サナリ、食器、オープン
キッチンと続く。普通の住
宅の各部屋の機能を大きな
ワンルームにしたような広
いスペースである。宿泊ス
ペースは全てウッド調の個
室である。ここで暮らせ
ば、自分の家にいるような



テラスで楽しむヒノキ
の足湯と庭に続くスロ
ープ(写真右)
座った高さで楽しめる
花壇(写真左)



ヒノキ風呂



居室



庭が見える廊下



圧巻は庭であ
る。中央の花
壇には草花が
咲き乱れ、し
かも、車椅子
でも座ったま
ま、土いじり

在宅介護の新しい型、らいふ柳島を訪ねて。

Special edit

らいふ柳島訪問記

昨年12月、茅ヶ崎市内で4番目にオープンした小規模多機能型住宅介護
「らいふ柳島」。本誌コラムでお馴染みの井本健さん(ふち秋2007で紹
介に訪問取材をお願いし、行政が力を入れて取り組んでいる在宅介護整
備の現場を、読者目線で切り込んでいただきました。



日当たりの良いダイニング



らいふ柳島のスタッフのみなさん



がでるように
一段と高しつ
らえてある。最
近の観光いちご狩り
の棚と同じだ。
庭端にはビオ
トープがあり、
算(かけい)
からは清流
の音がする。
こんな質の
高い居住空
間で、老人や障害者
が家族のよう
に暮らせ
たら
幸せ
だろう。そこ
は世話をするスタッ
フと利用者の
気持が家族の
ようにひとつにな
ることが大切だと思う。
ただ、利用できる人は要介
護認定を受けた人に限られる。ここが
一般の老人ホームやデイケア施設と異
なる点である。
(文・井本健)

第3回 らいふ介護セミナーのお知らせ

介護に求められる口から健康を考える視点
いつまでもおいしく食べよう

講師：黒岩 恭子氏 村田歯科医院院長

■場所 デイサービスらいふ萩園 2階研修室にて

■日時 平成22年3月6日 18:30~20:00

■お申し込みお問い合わせは らいふ介護事業本部まで



電話0467-55-5102 FAX0467-55-5103

ぷちらいふ2009. 夏号の特集記事、メディカルチェック“お口から健康
を考える”でお話を伺った黒岩恭子先生に、歯科医の立場から講演を予定
しています。先生は地元茅ヶ崎を中心に湘南エリア、求められれば全国へ

出向き、重度化する高齢者の在宅介護や障害者支援を実践し
ています。最近では、一人ひとりの口腔や嚥下の状態にあっ
た食事形態についても地域で勉強会を持ち、家族や多職種と
の連携に力を入れておられます。痰がらみがひどく、誤嚥性
肺炎の心配がある、水分や食事が
しっかり摂れない、など介護現
場で心配を抱えている方はぜひ
セミナーにお越しください。



らいふ萩園
デイサービス
住宅介護支援センター
〒253-0071 茅ヶ崎市萩園2822-1
TEL0467-89-5277

らいふ松林
小規模多機能型住宅介護
〒253-0017 茅ヶ崎市松林2-6-34
TEL0467-54-8591

らいふ神明
小規模多機能型住宅介護
グループホーム
〒251-0021 藤沢市鵠沼神明2-12-17
TEL0466-21-7893

らいふ柳島
小規模多機能型住宅介護
〒253-0063 茅ヶ崎市柳島海岸19-16-19
TEL0467-84-1220

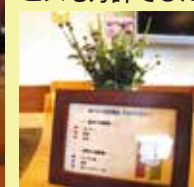
らいふ通信「ぷちらいふ」秋号Vol.18
2010年1月1日(季刊発行)
編集/ぷちらいふ編集部
神奈川県茅ヶ崎市萩園 2822-1 253-0071
TEL0467-55-5102
発行/大勝建設株式会社介護事業本部

らいふ柳島の内覧会風景(12月27~29日)

3日間の内覧会は、終始和や
かな雰囲気の中、沢山の方が
来ていただきました。ありが
うございました。



スタッフのティーサ
ビスも好評でした。



「ぷち
らいふ」は
2005
年創刊から18号を発
行するに至り、細々
ですが「らいう」の
情報発信とみなさま
との交流を深めてま
いりました。今号か
ら、らいふ萩園に通
う加藤芳明さんの挿
絵が加わり、新たな
気持ちで頑張りたい
とおもっています。
本年も皆様の投稿を
お待ちしております。
(み)



松林
イベントベスト
3

1位 体操・レクリエーション

東京から余暇問題研究所主任講師 上野幸先生をお呼びして、職員研修も兼ねた、体操レクを去年の12月から毎月一回行っています。

2位 散歩・ドライブ

らいつ松林の日常生活の中で、日課のようにになっている近隣散歩・ドライブです。四季折々の花を観て季節を感じています。

回数を重ねるごとに、参加者の皆さんも楽しくはつらつ元気に体操しています



小出川の彼岸花を何度も観に行ってきました。涼しくて散歩すると気持ちがいいです。

レクの後は美味しいハーブティーでお茶会やハーブのオイルマッサージで心と体が癒されます。



3位 陶芸レクリエーション

地元茅ヶ崎のNPO団体『イーハトーブ湘南』の皆さんに、らいつ松林開所初年度から、毎月1回趣向を凝らした楽しい園芸レクを行って頂いています。



皆さん土いじりが大好きなので積極的に参加されます



傘の袋に空気を入れてチャンバラごっこ!! 手足が思わず動いちゃうんです。

新年あけまして
おめでとーござい
ます



花火大会とスイカかぶりつきの風景。



業所のベストランキングから『らいつの暮らし』を御紹介します。今年も、らいつの情報発信基地として、頑張ります。
(編集部)

昨年12月、らいつ柳島がオープンし、藤沢・茅ヶ崎を中心にした湘南エリアに、デイサービス・居宅介護支援・小規模多機能・グループホームなど7事業を展開する大所帯となりました。ご家族や地域の皆様にはいつも暖かいご声援をいただき、誠に有難うございます。
スタッフ一同、これまで以上に『心を添えてともに生きる』を実践してまいります。本年も宜しくお願いいたします。
開所当時のスタッフが、子供連れで遊びに来てくれました。



3位 おもいきり笑いました編
笑いは健康の源、6年目を迎えたデイサービスは、活気に満ちています。気持ちがいいと笑顔もこぼれます。もちろんスタッフも!

サ
園
笑顔ベスト
3

らいつ神明は2階にグループホーム、1階に小規模多機能が併設しているので、誘い合わせて一緒にプログラムを楽しむことができます。そんならいつ神明のベスト3はこれです!

神明
大うけベスト
3



1位 納涼花火大会と夕涼みのスイカかぶりつき
らいつ神明では、大人の夜遊びが好評でした。ご近所さんも一緒にまじって大盛り上がり!

2位 ハーモニカボランティア
歌や踊りが、らいつ神明の生活を豊かにしてくれました。

3位 手づくりで楽しむフラワーアレンジメント
特に女性人に人気が高かったのがフラワーアレンジメント。作るのも楽しい、飾っても楽しい、欲張りプログラムです。



1位 出会い編
小さな子供、動物とのふれあいは私たちの癒しです。今年も沢山の出会いがありますように!

2位 お出かけ編
お花見、あじさい見物、夏祭り、彼岸花・菊見物、日本の四季を満喫しました。



地域の福祉祭りでボランティア犬とふれあいました!

遊びに来たスタッフのお子さんが、お膝の上にちょこんと乗ってパチリ。『わたし子供大好きな』とほのぼの笑顔でした。